

# 岩盤ボーリング柱状図

調査名 災関砂防中畑川泉谷川測量調査設計業務

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 砂防 砂防

ボーリング名	B-4	調査位置	広島県呉市 呉市所管内	北緯	34° 18' 18.48"
発注機関	広島県西部建設事務所呉支所	調査期間	2019年 2月 8日 ~ 2019年 2月 14日	東経	132° 42' 25.82"
調査業者名		主任技師		現場代理人	
コア採取率		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	T.P. 195.67m	角	180° 上下 90° 0°	方位	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°
総削孔長	13.00m	地盤勾配	水平0° 鉛直90°	使用機種	試錐機 YBM-05 エンジン NFD6
				ポンプ	CP50

標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名	色	風化の程度	硬質の軟化	割れ目の状態	岩級	コア採取率 最大コア長 RQD [%]	地質時代名	記	孔内水位/測定月日	標準貫入試験		室内位置試験	削孔状況					
												深度-N値 図	N値		削孔速度 (cm/h)	コアチップ・ビット	回転数 (rpm)	送水量 (L/min)	排水量 (L/min)	
194.17	1.50	礫混り砂	黄褐					0-100		φ10~40mm亜角礫を混入する分級の悪い砂。下方にて粘土質となる。	02/09 2.10	1.45								
								13 (100)				02/12 3.10	2.45							
		玉石混じり砂礫	黄褐と暗灰					7 (100)		流紋岩玉石を混入する砂礫。礫はφ5~30mm角礫主体。基質は粘土混り砂~粘土質砂。玉石は硬質でハンマーヘッドで軽音を発する。玉石は亀裂により岩片状となる箇所が多い。玉石の割合は2割程度。	02/13 5.30	4.38								
								18 (100)				02/13 6.30	5.42							
								16 (100)				02/13 7.30	6.37							
								10 (100)				02/13 8.30	7.43							
								8 (100)				02/13 9.30	8.45							
186.17	9.50							37 (100)				02/13 10.00	9.45							
185.27	10.40							50 (100)		主に岩片状~短柱状コア。岩片は硬質。亀裂に細粒分介在。		02/13 11.00	10.00							
		流紋岩	暗灰	β	B	III b	CM	17 (55)		安山岩質流紋岩 主に短柱状コア。 岩片は硬質、ハンマーヘッドで軽音を発する。 亀裂は波状~階段状、一部平坦で粗く、若干細粒分を介在する箇所がある。		02/13 12.00	11.00							
								18 (40)				02/13 13.00	12.00							